

表2-66 水質汚濁防止法に基づく特定事業場数

(25年3月31日現在)

業種 市町村名	農	鉱	食	飲	木	化	窯	非	金	電	水	飲	そ	洗	そ	宿	娯	廃	学	学	そ	計
	業	業	料	料	材	学	業	鉄	属	気	道	食	他	濯	他の	泊	楽	棄	校	術	の	
	業	業	品	・	・	工	・	金	製	機		料	の	・	の	業	物	教	・	計		
	業	業	製	飼	木	業	土	属	品	器		小	小	美	生	業	処	育	開	計		
	業	業	造	料	製	業	石	製	品	具		売	売	容	活	理	育	発	計			
	業	業	業	製	造	業	製	造	造	製		業	業	業	業	業	業	研	計			
	業	業	業	造	業	業	造	業	業	造		業	業	業	業	業	業	究	計			
	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業		業	業	業	業	業	業	機	計			
	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業		業	業	業	業	業	業	関	計			
	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業		業	業	業	業	業	業	他	計			
富山市	31	23	78	19	4	37	44	2	15	5	35	54	96	145	13	150	10	20	12	7	153	953
高岡市	18	7	48	5	12	9	19	10	46	1	9	5	68	46	10	53	4	5	4	2	51	432
魚津市	8	4	62	1	1	3	1	0	0	1	6	1	7	23	4	23	3	3	3	0	16	170
氷見市	39	1	65	3	2	0	6	0	4	0	4	1	9	16	6	98	2	1	1	0	16	274
滑川市	13	2	29	5	2	7	2	1	4	4	4	1	10	10	0	4	0	1	3	1	4	107
黒部市	36	4	39	3	1	0	7	1	5	0	11	1	10	10	5	53	0	1	1	0	17	205
砺波市	36	4	30	4	1	1	14	1	5	1	5	2	13	9	2	18	2	2	4	1	28	183
小矢部市	12	10	37	1	0	1	8	0	3	0	4	1	18	13	4	13	2	1	2	0	18	148
南砺市	43	4	48	6	2	2	13	0	3	2	13	1	19	24	3	117	2	2	4	1	25	334
射水市	8	2	47	1	9	6	11	4	17	0	14	5	33	33	5	12	2	2	2	1	43	257
舟橋村	4	0	1	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
上市町	5	7	10	1	0	4	8	0	1	1	2	0	2	3	1	9	1	2	1	0	9	67
立山町	31	3	19	0	0	0	6	0	2	2	1	0	1	6	2	40	1	2	0	1	15	132
入善町	18	2	12	2	1	0	2	0	0	2	1	0	4	7	3	13	0	2	1	1	11	82
朝日町	7	0	13	2	1	0	3	0	2	1	1	0	2	12	0	20	1	1	0	0	4	70
計	309	73	538	53	36	70	146	19	107	21	111	72	292	357	58	623	30	45	38	15	410	3,423

表2-67 水質関係立入調査状況 (24年度)

業種 区分	農	食	飲	織	衣	印	パ	化	プ	窯	鉄	非	金	電	輸	そ	水	運	卸	飲	洗	廃	娯	医	そ	計
	業	料	料	維	服	刷	ル	学	ラ	業	鋼	鉄	属	属	送	他	道	輸	売	食	濯	棄	楽	療	の	
	業	品	・	工	・	・	紙	工	ス	・	業	金	製	機	用	の		業	業	・	・	物	業	業	計	
	業	製	飼	業	同	紙	加	業	チ	土	業	属	品	械	機	製	業	業	宿	美	処	業	業	他		
	業	造	料	業	関	工	工	業	ツ	石	業	製	製	器	造	造	業	業	泊	容	理	業	業	計		
	業	業	製	業	連	品	品	業	ク	製	業	造	造	具	業	業	業	業	業	業	業	業	業	計		
	業	業	造	業	産	製	製	業	製	品	業	造	造	具	業	業	業	業	業	業	業	業	業	計		
	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	計		
	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	計		
	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	計		
立入調査件数	5	8	4	5	1	1	6	16	3	4	7	2	31	6	3	3	39	4	3	15	8	3	5	3	2	187
排水に係る 指導件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3

表2-68 公共用水域の主要測定地点における全窒素・全りんの水質測定結果（24年度）
（単位：mg / L）

水 域 名	調 査 地 点 名	全 窒 素	全 り ん	
阿 尾 川	阿 尾 橋	0.64	0.064	
余 川	間 島 橋	0.64	0.049	
上 庄 川	北 の 橋	0.67	0.079	
仏 生 寺 川	八 幡 橋	2.3	0.11	
	湊 川	中 の 橋	0.96	0.13
小 矢 部 川	河 口	1.0	0.070	
	太 美 橋	0.53	0.021	
	千 保 川	地 子 木 橋	0.66	0.060
	祖 父 川	新 祖 父 川 橋	0.76	0.048
	山 田 川	福 野 橋	0.51	0.030
		二ヶ淵えん 堤	0.46	0.013
庄 川	大 門 大 橋	0.29	0.009	
	雄 神 橋	0.36	0.008	
	和 田 川	末 端	0.43	0.029
内 川	山 王 橋	0.70	0.035	
	西 橋	0.51	0.032	
下 条 川	稻 積 橋	0.86	0.080	
新 堀 川	白 石 橋	1.0	0.091	
西 部 主 幹 排 水 路	西 部 排 水 機 場	0.86	0.10	
東 部 主 幹 排 水 路	東 部 排 水 機 場	0.89	0.12	
神 通 川	萩 浦 橋	1.2	0.025	
	神 通 大 橋	1.2	0.025	
	宮 川	新 国 境 橋	0.47	0.020
	高 原 川	新 猪 谷 橋	0.56	0.015
	い た ち 川	四 ツ 屋 橋	0.71	0.037
	松 川	桜 橋	0.68	0.031
富 岩 運 河	萩 浦 小 橋	0.70	0.046	
岩 瀬 運 河	岩 瀬 橋	1.1	0.041	
常 願 寺 川	今 川 橋	0.46	0.016	
	立 山 橋	0.30	0.008	
白 岩 川	東 西 橋	0.63	0.048	
	泉 正 橋	0.74	0.069	
	栃 津 川	流 観 橋	0.90	0.093
		寺 田 橋	0.67	0.073
上 市 川	魚 躬 橋	0.91	0.10	
中 川	落 合 橋	0.93	0.097	
早 月 川	早 月 橋	0.57	0.028	
角 川	角 川 橋	0.77	0.068	
鴨 川	港 橋	0.75	0.065	
片 貝 川	落 合 橋	0.87	0.056	
	布 施 川	落 合 橋	0.80	0.044
黒 瀬 川	石 田 橋	0.81	0.065	

水域名			調査地点名	全窒素	全りん	
高	橋	川	立野橋	2.0	0.053	
吉	田	川	吉田橋	0.95	0.037	
黒	部	川	下黒部橋	0.29	0.014	
入		川	末端	0.51	0.054	
小		川	赤川橋	0.48	0.013	
			上朝日橋	0.46	0.009	
	舟	川	舟川橋	0.49	0.021	
木	流	川	末端	0.55	0.061	
笹		川	笹川橋	0.47	0.009	
境		川	境橋	0.50	0.005	
桂 (境川ダム貯水池)		湖	えん堤付近	0.30	<0.003	
			湖中央	0.29	<0.003	
有峰 (有峰ダム貯水池)		湖	えん堤付近	0.24	0.005	
			湖中央	0.23	0.005	
黒部 (黒部ダム貯水池)		湖	えん堤付近	0.17	0.004	
			湖中央	0.19	0.004	
富山新港海域			富山新港 No.1	0.30	0.031	
			富山新港 No.2	0.41	0.037	
			富山新港 No.3	0.46	0.050	
			富山新港 No.4	0.41	0.059	
	第一貯木場		姫野橋	0.56	0.089	
	中野整理場		中央	0.59	0.068	
富山湾	小矢部川 河口海域		小矢部川河口海域 No.2	0.24	0.014	
			小矢部川河口海域 No.3	0.33	0.020	
			小矢部川河口海域 No.5	0.17	0.011	
			小矢部川河口海域 No.6	0.19	0.011	
	神通川 河口海域		神通川河口海域 No.1	0.21	0.010	
			神通川河口海域 No.2	0.38	0.013	
			神通川河口海域 No.3	0.22	0.012	
			神通川河口海域 No.4	0.21	0.011	
			神通川河口海域 No.5	0.24	0.012	
			神通川河口海域 No.6	0.23	0.012	
	その 富山 海	他 山 湾 域		小矢部川河口海域 No.7	0.19	0.010
				神通川河口海域 No.7	0.21	0.011
				その他地先海域 No.1	0.20	0.008
				その他地先海域 No.2	0.18	0.011
				その他地先海域 No.3	0.19	0.009
				その他地先海域 No.4	0.18	0.011
				その他地先海域 No.5	0.25	0.010
				その他地先海域 No.6	0.23	0.011
				その他地先海域 No.7	0.23	0.010
				その他地先海域 No.8	0.22	0.011
その他地先海域 No.9	0.17	0.010				
その他地先海域 No.10	0.17	0.009				

表2-69 河川における要監視項目測定結果（24年度）

（単位：mg / L）

調査項目	調査地点数	検出地点	測定結果	指針値超過地点数	指針値	定量下限値
クロロホルム	1	0	ND	0	0.06	0.0006
フェノール	1	0	ND	0	—	0.001
ホルムアルデヒド	1	0	ND	0	—	0.003
トランス-1,2-ジクロロエチレン	1	0	ND	0	0.04	0.004
1,2-ジクロロプロパン	1	0	ND	0	0.06	0.006
p-ジクロロベンゼン	1	0	ND	0	0.2	0.02
イソキサチオン	1	0	ND	0	0.008	0.0008
ダイアジノン	1	0	ND	0	0.005	0.0005
フェニトロチオン	52	0	ND	0	0.003	0.0003
イソプロチオラン	1	0	ND	0	0.04	0.004
オキシシン銅	52	0	ND	0	0.04	0.004
クロロタニール	1	0	ND	0	0.05	0.005
プロピザミド	1	0	ND	0	0.008	0.0008
EPN	1	0	ND	0	0.006	0.0006
ジクロルボス	1	0	ND	0	0.008	0.0008
フェノブカルブ	1	0	ND	0	0.03	0.003
イプロベンホス	1	0	ND	0	0.008	0.0008
クロルニトロフェン	1	0	ND	0	—	0.0005
トルエン	1	0	ND	0	0.6	0.06
キシレン	1	0	ND	0	0.4	0.04
フタル酸ジエチルヘキシル	52	0	ND	0	0.06	0.006
ニッケル	52	6	ND ~0.12	0	—	0.001
モリブデン	52	5	ND ~0.031	0	0.07	0.007
アンチモン	52	0	ND	0	0.02	0.002
塩化ビニルモノマー	52	0	ND	0	0.002	0.0002
エピクロロヒドリン	52	0	ND	0	0.0004	0.00004
全マンガン	52	20	ND ~0.09	0	0.2	0.02
ウラン	1	0	ND	0	0.002	0.0002

注 NDとは定量下限値未満です。

表2-70 湖沼水質調査結果（24年度）

(1) 調査対象湖沼

湖 沼 名	所 在 地	有効貯水量 (千 m ³)	湛水面積 (km ²)	主 な 利 水 目 的
上市川ダム貯水池	中新川郡上市町東種	3,500	0.21	発電、農業、洪水調整
白岩川ダム貯水池	中新川郡立山町白岩	1,700	0.19	水道、農業、洪水調整

(2) 調査結果

湖 沼 名	調 査 回 数	測 定 項 目							
		透明度 (m)	pH	COD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	クロロフィルa (μg/L)
上市川ダム貯水池	2	2.7	7.6	2.0	1	9.0	0.38	0.008	7.0
白岩川ダム貯水池	2	1.9	7.4	2.5	3	9.2	0.46	0.011	11

注 測定値は年平均値です。

表2-71 海水浴場水質調査結果（24年度）

(1) 開設前（5月）

海 水 浴 場	ふん便性 大腸菌群数 (個/100mL)	COD (mg/L)	油 膜 の有無	透明度 (m)	病原性大腸菌 O-157	判 定
小 境 (氷見市)	2未満	1.0	なし	全透	不検出	水質AA
島 尾 (氷見市)	2未満	1.4	なし	全透	不検出	水質AA
雨晴・松太枝浜 (高岡市)	2未満	1.5	なし	全透	不検出	水質AA
八重津浜 (富山市)	2未満	1.1	なし	全透	不検出	水質AA
岩 瀬 浜 (富山市)	2未満	1.1	なし	全透	不検出	水質AA
浜 黒 崎 (富山市)	2	1.1	なし	全透	不検出	水質A
石 田 浜 (黒部市)	2未満	1.2	なし	全透	不検出	水質AA
宮崎・境海岸 (朝日町)	2未満	0.9	なし	全透	不検出	水質AA

(2) 開設中 (7月)

海水浴場	ふん便性 大腸菌群数 (個/100mL)	COD (mg/L)	油膜 の有無	透明度 (m)	病原性大腸菌 O-157	判定
小 境 (氷見市)	2未満	1.4	なし	全透	不検出	水質AA
島 尾 (氷見市)	2未満	2.0	なし	全透	不検出	水質AA
雨晴・松太枝浜 (高岡市)	2未満	1.9	なし	全透	不検出	水質AA
八重津浜 (富山市)	4	1.3	なし	全透	不検出	水質A
岩瀬浜 (富山市)	3	1.3	なし	全透	不検出	水質A
浜黒崎 (富山市)	2未満	1.5	なし	全透	不検出	水質AA
石田浜 (黒部市)	6	2.3	なし	全透	不検出	水質B
宮崎・境海岸 (朝日町)	2未満	1.5	なし	全透	不検出	水質AA

表2-72 底質 (重金属等) 調査結果 (24年度)

区分	水域名	調査地点名	調査結果						
			総水銀 (mg/kg)	カドミウム (mg/kg)	鉛 (mg/kg)	ひ素 (mg/kg)	総クロム (mg/kg)	強熱減量 (%)	
河川	阿尾川	阿尾橋	0.03	0.1	12	6.7	25	2.2	
	余川	間島橋	0.06	0.3	20	6.9	44	7.6	
	上庄川	北の橋	0.09	0.4	28	6.1	49	6.2	
	神通川	萩浦橋	萩浦橋	0.04	0.4	33	7.9	84	3.2
			神通大橋	ND	0.2	25	4.4	69	0.8
			成子大橋	ND	0.3	40	5.0	64	0.9
	高原川	新猪谷橋	ND	0.2	33	5.1	59	0.8	
	いたち川	四ツ屋橋	0.02	0.1	14	3.3	53	1.1	
	松川	桜橋	0.43	1.0	89	6.3	100	5.0	
	井田川	高田橋	0.01	ND	8	3.0	ND	0.9	
	熊野川	八幡橋	ND	ND	5	2.3	ND	0.7	
	常願寺川	今川橋	0.01	ND	10	3.3	52	0.7	
	上市川	魚躬橋	0.02	0.1	6	3.0	11	2.0	
	早月川	早月橋	ND	0.1	5	3.2	17	0.8	
	鴨川	港橋	0.64	0.1	250	4.9	57	1.4	
片貝川	落合橋	ND	0.1	4	2.1	10	0.9		
定量下限値			0.01	0.1	1	0.5	10	—	

注 NDとは、定量下限値未満です。

表2-73 立山環境調査（河川等環境調査）結果（24年度）

区分	名 称	pH	BOD (mg / L)	SS (mg / L)
称名滝上流	み くり が 池	4.5	0.5未満	1未満
	雷 鳥 沢	6.3	0.5未満	1未満
	紺谷川合流点下流	5.6	0.5未満	1未満
	大 谷 上 流	7.6	2.7	1未満
	一 の 谷	6.5	0.5未満	1未満
	ハ ン ノ キ 谷	6.1	0.5	1未満
称名滝下流	常願寺川瓶岩橋	8.2	0.5未満	1未満

注 1 BOD欄中、「みくりが池」はCODの値です。
2 「紺谷川合流点下流」は、地獄谷からの流水の影響を受けています。

表2-74 水生生物調査結果（24年度）

河川名	調査地点名	水質階級	調 査 団 体 名
勸行寺川	高瀬遺跡	I	親子わんぱく自然教室
百瀬川	利賀国際キャンプ場	I	
利賀川	スターフォレスト利賀	I	
	うまいもん館裏	I	
打尾川	打尾橋	I	
山田川	城端ダム上流	I	
	城端中学校裏	I	
	城端橋	I	
	田屋橋	I	
池川	縄ヶ池	I	
新又口用水路	高岡市醍醐	I	
西大谷川	矢於留神社	I	
旅川	了泉寺	Ⅲ	
東大谷川	大門川河川公園	I	
干谷川	沖・三清	Ⅱ	
	干谷橋	Ⅱ	
上市川	三杉橋下	I	上市町立上市中学校 科学・園芸部
	白竜橋下	I	
本堂川	小矢部市東蟹谷地区	I	そらまめエコクラブ
余川川	田地橋	I	氷見市立北部中学校 科学部
計	14河川 20地点		4団体、のべ1,174人

注 水質階級の判定と主な指標生物は以下のとおりです。
I（きれいな水）：ウズムシ類、カワゲラ類、ヒラタカゲロウ類
II（少しきたない水）：ヒラタドROMシ類等
III（きたない水）：ミズムシ、タニシ類等
IV（大変きたない水）：エラミミズ、ユスリカ類等

図2-3 騒音・振動苦情の発生源別推移

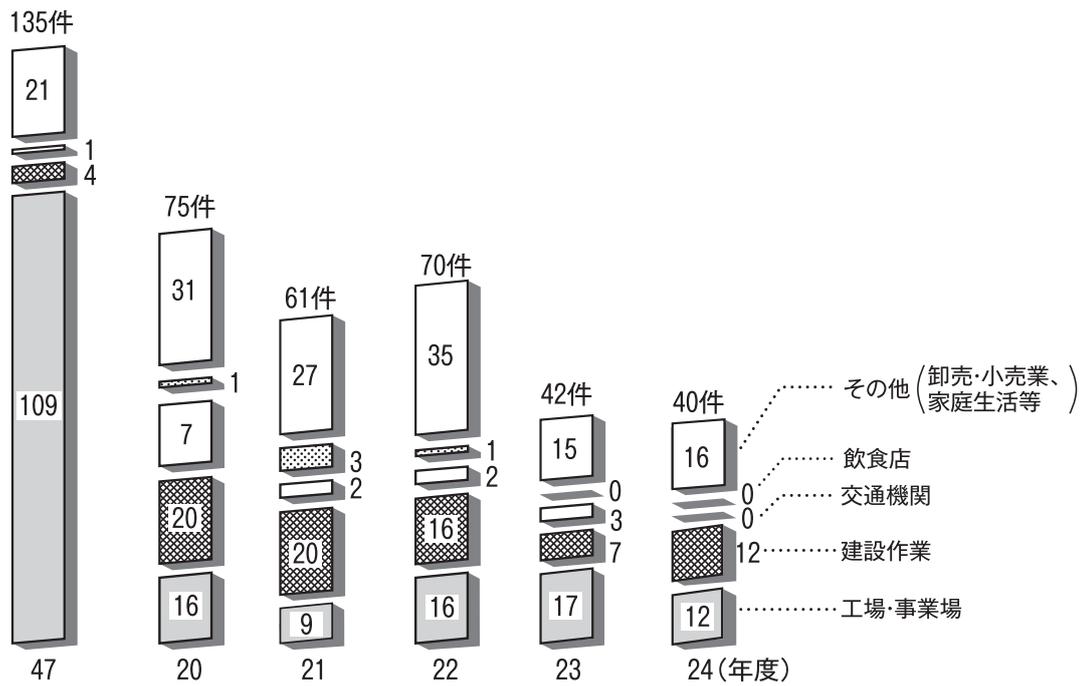
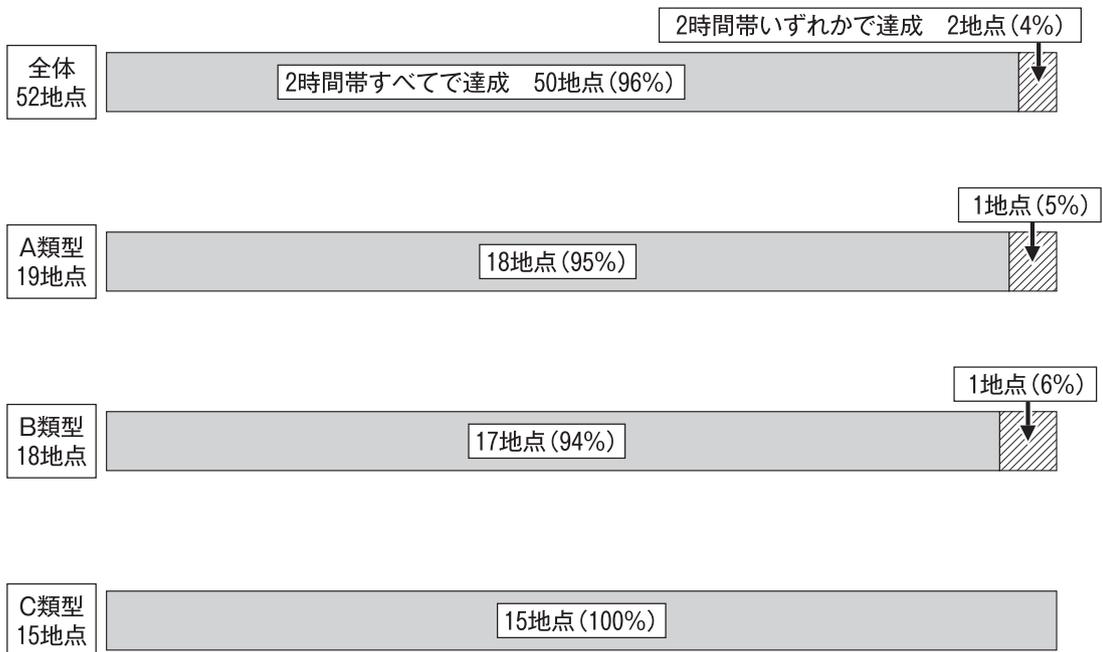


図2-4 一般地域の環境騒音の環境基準達成状況（24年度）



注 () 内の数値は、評価地点数に対する割合で、四捨五入により、合計が100%とならない場合があります。

表2-75 自動車騒音の環境基準達成状況

(1) 自動車騒音の環境基準達成状況 (24年度)

道路種別 (道路に面する地域)	調査 区間数	評価 対象戸数	達成区間数	達成戸数	環境基準達成率(%)
高速道路	1	116	1	116	100
国道	14	2,285	6	2,037	89
県道	9	3,911	3	2,134	55
市道	1	45	1	45	100
計	25	6,357	11	4,332	68

- 注 1 調査区間数とは、面的評価を行った区間数です。
 2 評価対象戸数とは、調査区間における住居等の戸数です。
 3 達成区間数とは、調査区間における住居等の全てが昼間（6時～22時）及び夜間（22時～翌日6時）ともに環境基準を達成している区間の数です。
 4 達成戸数とは、評価対象戸数のうち昼間及び夜間ともに環境基準を達成している住居等数です。

(2) 自動車騒音の環境基準達成率の経年変化

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
達成区間数/調査区間数	8/21 (38)	5/17 (29)	9/14 (64)	6/14 (43)	11/25(44)
達成戸数/評価対象戸数	5,399/5,936 (91)	8,052/8,170 (99)	4,125/4,199 (98)	2,418/2,882 (84)	4,332/6,357 (68)

注 () 内の数値は、調査区間数、評価対象戸数に対する達成数の割合で、単位は%です。

表2-76 道路に面する地域の環境騒音調査結果 (24年度)

(単位：dB)

環境基準の 地域の類型	測定地点数	平 均		昼 間 (6時～22時)	夜 間 (22時～6時)
		昼間	夜間		
A	6	60	54	45～73	37～68
B	18	66	58	55～76	49～72
C	33	66	58	54～74	43～71
特 例	24	67	62	62～73	55～70
その他	20	61	58	47～74	43～77

注 騒音の測定は、県、8市町が91地点で実施しました。

表2-77 航空機騒音の年度別推移

(単位：WECPNL)

調査地点名	調査時期	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
富山市原萩	春季	70	68	69	66	68
	夏季	70	69	70	68	68
	秋季	71	69	70	68	68
	冬季	68	69	68	68	67
	年間	70	69	69	68	68
富山市原塚	春季	69	69	69	68	68
	夏季	68	68	69	68	67
	秋季	71	67	70	67	69
	冬季	68	69	68	70	68
	年間	69	68	69	68	68
富山市保市	春季	65	69	69	65	63
	夏季	67	65	64	62	64
	秋季	64	67	64	64	63
	冬季	67	66	65	63	65
	年間	66	67	66	64	64
富山市島中萩	春季	70	69	70	70	69
	夏季	71	68	68	70	70
	秋季	71	70	68	69	69
	冬季	68	67	67	67	64
	年間	70	69	69	69	68
環境基準	類型Ⅱ（75以下）					

注1 騒音調査は各調査時期においてそれぞれ7日間連続測定しました。
 注2 環境基準との評価は、年間値で行います。

表2-78 騒音規制法に基づく特定施設の届出状況

(25年3月31日現在)

市 町	工場・事業場数	金属加工機械	空気圧縮機等	土石用破碎機等	織機	建設用資材製造機械	穀物用製粉機	木材加工機械	抄紙機	印刷機	合射出樹成脂形用機	鑄造型機	計
富山市	612	886	2,958	189	0	19	2	225	2	462	174	2	4,919
高岡市	459	713	1,672	71	645	7	0	253	2	108	109	68	3,648
魚津市	44	23	165	20	0	0	0	25	0	18	20	0	271
氷見市	34	108	92	25	20	7	0	4	0	5	1	8	270
滑川市	24	121	214	29	0	1	0	9	0	15	8	0	397
黒部市	32	801	559	12	516	0	0	14	0	37	424	591	2,954
砺波市	84	75	247	23	227	7	0	45	0	12	108	0	744
小矢部市	48	33	35	4	32	3	24	26	2	25	41	0	225
南砺市	103	105	357	0	455	0	1	124	0	24	51	0	1,117
射水市	128	284	1,004	75	286	17	1	198	0	21	18	0	1,904
上市町	20	2	134	1	1,435	1	1	5	0	3	68	0	1,650
立山町	23	39	102	4	0	0	0	4	4	6	1	0	160
入善町	22	114	139	10	113	0	0	0	7	0	1	6	390
朝日町	8	4	42	0	0	0	0	2	0	3	2	0	53
計	1,641	3,308	7,720	463	3,729	62	29	934	17	739	1,026	675	18,702

表2-79 公害防止条例に基づく騒音の届出工場・事業場の状況

(25年3月31日現在)

市 町 村	工場・事業場数	市 町 村	工場・事業場数
富山市	616	南砺市	297
高岡市	432	射水市	115
魚津市	83	舟橋村	5
氷見市	113	上市町	59
滑川市	151	立山町	57
黒部市	146	入善町	51
砺波市	100	朝日町	30
小矢部市	146	計	2,401

表2-80 騒音関係立入検査状況（24年度）

業種 区分	食料品製造業	パルプ・紙・紙加工製造業	化学工業	鉄鋼業	非鉄金属製造業	金属製品製造業	一般機械器具製造業	電子部品・デバイス製品製造業	電気業	廃棄物処理業	その他	合計
立入検査件数	3	5	16	6	5	3	3	4	1	0	6	52

注1 件数は延べ件数です。

表2-81 道路交通振動の調査結果（24年度）

区域区分		測定地点数	昼間(dB) (8時～19時)	夜間(dB) (19時～翌8時)
第1種区域	第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域	18	12～58 (65)	22～43 (60)
第2種区域	近隣商業地域、商業地域、準工業地域	29	19～63 (70)	18～68 (65)
上記の区域以外		14	23～64	19～59

注1 ()は、道路管理者又は公安委員会に対する要請限度です。

2 区域区分の地域は、都市計画法第8条第1項第1号に掲げる用途地域です。

表2-82 振動規制法に基づく特定施設の届出状況

(25年3月31日現在)

市 町	工場・事業場数	金属加工機械	圧縮機	土石用破砕機等	織機	ブロックマシント コンクリート	木材加工機械	印刷機械	ロール機	合射出樹脂成形機	鋳造型機	計
富山市	350	867	833	211	0	10	26	184	1	155	5	2,292
高岡市	307	878	805	72	539	11	35	25	2	105	77	2,549
魚津市	17	29	84	5	0	0	3	0	0	10	0	131
氷見市	9	11	18	19	20	0	0	0	0	3	3	74
滑川市	15	100	147	26	0	0	3	15	0	13	0	304
黒部市	16	224	76	28	65	0	3	15	30	145	0	586
砺波市	21	15	29	1	168	0	10	20	0	94	0	337
小矢部市	23	33	7	0	38	6	5	5	2	32	0	128
南砺市	32	17	77	0	455	8	6	2	0	31	0	596
射水市	56	67	72	62	0	0	30	3	0	16	0	250
上市町	13	0	55	0	1,453	0	0	0	0	38	0	1,546
立山町	18	15	51	1	0	0	0	2	0	4	0	73
入善町	13	8	47	2	113	0	0	1	0	0	3	174
朝日町	5	3	3	0	0	0	3	3	0	0	0	12
計	895	2,267	2,304	427	2,851	35	124	275	35	646	88	9,052

表2-83 振動関係立入検査状況 (24年度)

業 種	飲料・たばこ・飼料製造業	パルプ・紙・紙加工品製造業	化学工業	鉄鋼業	非鉄金属製品製造業	金属製品製造業	一般機械器具製造業	電子部品・デバイス製品製造業	合 計
立入検査件数	5	3	0	4	3	1	3	3	22

表2-84 公害防止条例に基づく悪臭の届出工場・事業場の概要
(25年3月31日現在)

市 町 村	工場・事業場数	市 町 村	工場・事業場数
富山市	155	南砺市	77
高岡市	31	射水市	5
魚津市	30	舟橋村	3
氷見市	36	上市町	35
滑川市	18	立山町	82
黒部市	104	入善町	24
砺波市	34	朝日町	3
小矢部市	65	計	702

表2-85 畜産業の悪臭実態調査結果 (24年度)

業 種		畜産業(養豚場等)	
工場・事業場数		4	
測 定 場 所		風下敷地境界	風上敷地境界
特定悪臭物質	アンモニア	0.1~0.3	≤0.1
	硫化水素	ND~0.004	ND
	プロピオン酸	ND	ND
	ノルマル酪酸	ND~0.003	ND
単 位		volppm	

注 NDとは、定量限界(アンモニア0.1ppm、硫化水素0.001ppm、プロピオン酸0.0005ppm、ノルマル酪酸0.0002ppm)未満です。

表2-86 畜産環境保全実態調査結果 (24年度)

畜種	区分	調査戸数	主 な 処 理 施 設					
			天日乾燥	火力乾燥	堆積発酵	強制発酵	浄化处理	その他
乳用牛		60	—	—	86	10	—	9
肉用牛		60	—	—	56	3	—	1
豚		27	—	—	34	4	18	—
鶏		23	1	—	22	9	—	3
計		170	1	—	198	26	18	13

表2-87 畜産農家の巡回指導等の実施状況（24年度）

（単位：件）

区 分	乳用牛	肉用牛	豚	鶏	計
巡回指導(延)	67	133	26	30	256
水質検査(延)	－	－	9	－	9
悪臭調査(延)	－	－	4	－	4

表2-88 公害防止管理者等の選任届出状況

（25年3月31日現在）

区 分	届出状況	
公害防止統括者	229 (75)	
公害防止主任管理者	15 (2)	
大気関係公害防止管理者	第 1 種	38 (1)
	第 2 種	20 (1)
	第 3 種	26 (9)
	第 4 種	48 (16)
水質関係公害防止管理者	第 1 種	49 (4)
	第 2 種	75 (16)
	第 3 種	6 (1)
	第 4 種	26 (11)
粉じん関係公害防止管理者	17 (3)	
騒音関係公害防止管理者	36 (24)	
振動関係公害防止管理者	47 (35)	
ダイオキシン類関係公害防止管理者	12 (3)	
総 数	644 (201)	

注 () は、市町村事務分で、内数です。

表2-89 環境影響評価の実施状況

区分	事業名	事業種類・規模	準備書等	説明会の開催	知事意見の提出	評価書
要	大山カメラア カントリークラブ	レクリエーション施設 (ゴルフ場140.2ha)	準備書提出 3年6月5日	6月15、17、18日	準備書 11月7日	提出 3年11月21日
			準備書縦覧 6月6日～7月6日			縦覧11月22日～12月24日
網	利賀リゾート開発	レクリエーション施設 (スキー場172.3ha) (ゴルフ場198.9ha)	準備書提出 4年7月28日	8月10、11日	準備書 12月28日	提出 5年3月25日
			準備書縦覧 7月29日～8月29日			縦覧3月26日～4月26日
網	富山駅北地区 熱供給事業	熱供給事業 (最大排出水量12万m ³ /日)	準備書提出 5年11月11日	11月26、30日	準備書 6年3月31日	提出 6年5月9日
			準備書縦覧 11月12日～12月13日	12月1日		縦覧5月10日～6月10日
網	富山地区広域圏 ごみ処理施設建設 工事	ごみ焼却施設 (焼却能力270t/日/基×3基)	準備書提出 10年6月19日	7月4～17日	準備書 10年11月27日	提出 11年2月23日
			準備書縦覧 6月22日～7月21日	(7回開催)		縦覧2月26日～3月25日
条	高岡地区広域圏 ごみ処理施設整備 事業	ごみ焼却施設 (焼却能力約270t/日)	準備書提出 20年8月21日	9月7、14日	準備書 21年2月27日	提出 21年9月4日
			準備書縦覧 20年8月29日～9月29日			縦覧3月1日～3月31日
法	富山新港火力発電所 石炭1号機リプレー ス計画	火力発電所 (出力42.47万kW)	方法書提出 23年7月28日	方法書 23年8月10日 準備書 25年9月26日	方法書 23年12月13日	-
			準備書提出 25年9月10日			方法書縦覧 23年7月29日～8月29日 準備書縦覧 25年9月11日～10月10日

注 「区分」欄について、「要綱」とは「富山県環境影響評価要綱」（2年6月告示、同10月施行、11年12月廃止）、「条例」とは「富山県環境影響評価条例」（11年6月制定、同12月施行）、「法律」とは「環境影響評価法」（9年6月公布、11年6月施行）です。

表2-90 県が企業と締結している公害防止協定

締結企業（工場）	締結企業の業種	締結年月日
三井金属鉱業(株) (神岡鉱業(株))	鉱業	47年3月30日 (61年6月30日承継)
JX金属三日市リサイクル(株) (23年4月社名変更) JX金属黒部ガルバ(株) (23年4月社名変更)	産業廃棄物処理 非鉄金属	48年6月23日 (60年3月25日承継) (8年11月1日承継) (9年4月1日承継)
北陸電力(株)	電力	48年8月30日 (54年3月15日改定) (57年7月5日改定) (60年3月25日変更) (63年3月30日変更) (14年2月12日変更) (16年6月29日変更)

表2-91 玄米及び土壤中カドミウム濃度（神通川流域）

（46～51年度調査）

玄米中カドミウム濃度 (ppm)	左 岸		右 岸		全 体	
	点 数	比率(%)	点 数	比率(%)	点 数	比率(%)
0.40 未 満	729	52	860	74	1,589	62
0.40～0.99	523	37	228	20	751	29
1.00～1.99	133	9	65	6	198	8
2.00 以 上	26	2	6	0	32	1
計	1,411	100	1,159	100	2,570	100

土壤中カドミウム濃度 (ppm)	左 岸		右 岸		全 体	
	点 数	比率(%)	点 数	比率(%)	点 数	比率(%)
0.50 未 満	135	16	50	6	185	11
0.50～0.99	447	52	278	34	725	44
1.00～1.99	219	26	281	35	500	30
2.00 以 上	52	6	205	25	257	15
計	853	100	814	100	1,667	100

表2-92 対策地域内の玄米及び土壤中カドミウム濃度（神通川流域）

地域区分	玄 米 中 (ppm)				土 壌 中 (ppm)							
	点数	最高	最低	平均	作 土				次 層 土			
					点数	最高	最低	平均	点数	最高	最低	平均
左岸地域	362	4.23	0.25	1.02	362	4.50	0.46	1.09	203	4.86	0.06	0.64
右岸地域	182	2.74	0.25	0.93	182	4.85	0.47	1.16	101	5.17	0.09	0.82
全 体	544	4.23	0.25	0.99	544	4.85	0.46	1.12	304	5.17	0.06	0.70

表2-93 玄米及び土壤中カドミウム濃度（黒部地域）

（46～48年度調査）

玄米中カドミウム濃度 (ppm)	点 数	比 率 (%)	土壤中カドミウム濃度 (ppm)	点 数	比 率 (%)
0.40 未 満	80	26	2.00 未 満	29	13
0.40～0.99	229	72	2.00～5.99	130	58
1.00～1.99	7	2	6.00～9.99	45	20
2.00 以 上	0	2	10.00 以 上	21	9
計	316	100	計	225	100

表2-94 対策地域内の玄米及び土壤中カドミウム濃度（黒部地域）

地域区分	玄米中 (ppm)				土 壌 中 (ppm)							
	点数	最高	最低	平均	作 土				次 層 土			
					点数	最高	最低	平均	点数	最高	最低	平均
黒部地域	44	1.34	0.47	0.79	44	22.60	3.85	7.57	19	3.24	0.14	0.85

表2-95 神通川流域における土地利用区分と面積（実測）

（単位：ha）

計画区分	対策地域の面積			①のうち農用地として利用する面積					①のうち農用地以外として利用する面積
				事業対象面積			事業対象外面積(砂利採取)田	計	
	①農用地(田)	農用地以外	計	田	畑	計			
第1次地区	96.7	11.3	108.0	76.2	0.6	76.8	11.8	88.6	8.1
第2次地区	427.2	53.9	481.1	326.6 292.1	5.9 3.8	332.5 295.9	73.7 80.9	406.2 376.8	21.0 50.4
第3次地区	960.5	94.8	1,055.3	402.0 371.2	5.5 9.5	407.5 380.7	14.3 14.3	421.8 395.0	538.7 565.5
計	1,484.4	160.0	1,644.4	804.8 739.5	12.0 13.9	816.8 753.4	99.8 107.0	916.6 860.4	567.8 624.0

注 第2次地区、第3次地区及び計の上段は当初計画、下段は変更計画です。

表2-96 神通川流域における第1～3次地区の復旧方式等

区 分	第1次地区	第2次地区	第3次地区
復旧方式	区画整理方式	区画整理方式 現状回復方式	区画整理方式 現状回復方式
対策工法	埋込客土工法 上乘せ客土工法	埋込客土工法 上乘せ客土工法	埋込客土工法 上乘せ客土工法
客土母材の採土地	大沢野町*市場地内の山林	大沢野町*市場地内の山林 八尾町*横ノ手地内の山林	八尾町*卯花地内の山林

注 *は現富山市です。

表2-97 公害防止事業に係る費用負担計画の概要（神通川流域）

区 分		第1次地区	第2次地区	第3次地区
告示年月日		55年2月6日第 94号 59年7月28日第 641号	59年1月20日第 42号 3年9月4日第 635号	4年2月3日第 98号 15年6月26日第 365号
公害防止事業の種類		農用地の土壌の特定有害物質による汚染を除去するための客土その他の事業		
費用を負担させる事業者の名称		三井金属鉱業株式会社		
負算 担 総 額 基 及 び 礎	公害防止事業費 ①	1,783,000千円 2,247,436千円	10,940,000千円 9,054,865千円	19,291,900千円 24,232,000千円
	汚染寄与度 ②	0.527 0.5908	0.5908	0.5908
	概 定 割 合 ③	2/3	2/3	2/3
	負 担 率 ②×③	0.3513 0.3939	0.3939	0.3939
	負 担 総 額 ①×②×③	626,368千円 885,265千円	4,309,266千円 3,566,711千円	7,599,079千円 9,544,984千円
そ の 他		物価等の変動により、事業費に変更が生じたときは、変更後の事業費に上記の負担率を乗じて得た額を負担総額とします。		

注 告示年月日、負担総額及び算定基礎の上段は当初計画、下段は変更計画です。

表2-98 黒部地域における土地利用区分と面積（実測）

（単位：ha）

市 名	対策地域の面積				①、②のうち農用地として利用する面積			左のうち事業対象面積			①②のうち農用地以外として利用する面積
	① 農用地 (田)	② 農用地 (畑)	農用地 以 外	計	田	畑	計	田	畑	計	
黒部市	115.8	0.2	16.1	132.1	44.0	0.2	44.2	44.0	—	44.0	71.8
					40.5	0.2	40.7	40.5	—	40.5	75.3
					57.6	0.8	58.4	57.6	0.6	58.2	57.6

注 上段は当初計画、中段は8年の変更計画、下段は20年の変更計画です。

表2-99 黒部地域における対策地域の復旧方式等

区 分	黒 部 地 域
復 旧 方 式	現状回復方式（一部未整備地域は区画整理方式）
対 策 工 法	排土客土工法
客土母材の採土地	黒部市田畑地内の山林

表2-100 公害防止事業に係る費用負担計画の概要（黒部地域）

告示年月日	3年11月19日第 798号 8年9月30日第 624号 20年3月28日第 162号
公害防止事業の種類	農用地の土壌の特定有害物質による汚染を防除するための客土その他の事業
費用を負担させる事業者の名称	J X日鉱日石金属株式会社
及び 担 算	公害防止事業費 ① 2,936,000千円 4,005,700千円 5,307,927千円
	汚染寄与度 ② 1
総定 額基	概 定 割 合 ③ 2/3
及 礎	負 担 率 ②×③ 0.6667
	負 担 総 額 ①×②×③ 1,957,431千円 2,670,600千円 3,538,794千円
そ の 他	物価等の変動により、事業費に変更が生じたときは、変更後の事業費に上記の負担率を乗じて得た額を負担総額とします。

注 告示年月日、負担総額及び算定基礎の上段は当初計画、中段は8年の変更計画、下段は20年の変更計画です。